

豊町 ふるさと会館だより

Tel & Fax 04-7169-1101
〒277-0863 柏市豊四季 951-10

2階をリニューアル

使いやすくなりました



ふるさと会館の2階がこのほど改修され、一段と使いやすくなりました。これまでは畳敷きで、床に直接座ることしかできず、足の

悪い方や、高齢の方からは苦痛だという声も聞かれました。

●カーペットを敷きつめ、机、イスを使った会議も

今回の改修では畳を上げ、下地を張ってカーペットを敷き、イスで会合ができるようになりました。も



ちろん赤ちゃんを床に寝かせたり従来のように床に座ることもできます。

●年間 8,500 人以上が利用 プロジェクターも設置



また、プロジェクターを常設しすぐ使えるようにしました。講習会などで資料や写真をつかったプレゼンをしたり、みんなでDVDの鑑賞会をしたり幅広い利用ができるようになりました。改修作業は、われらが消防団の有志が汗を流してくれました。素人とは思えない？出来栄です。ありがとうございました。

平成 28 年度（平成 28 年 4 月～29 年 3 月）の会館の利用状況は、町会など地域活動の場としてのべ 4,128 人。サークル活動などの利用で 4,415 人。合計 8,500 人もの人が利用しています。

サークル、趣味の集い

ぜひご利用ください。



ドラムサークルで盛り上がる
豊友サロンの皆さん

当会館は当初、柏市の青年団連合会の支部拠点。青年会館として建てられました。その後青年団の解散により地元町会に受け渡され、現在の「豊町ふるさと会館」となりました。

豊町東町会、豊町西町会の各種会議など地域活動のための施設ですが、町会以外の地域の皆さんの集まりの場として開放しています。サークル、趣味、親睦など営利目的以外の集まりにぜひご活用ください。また、新しく趣味のサークルを作りたいという方の相談にも応じています。現在会館を利用しているグループは「そろばん教室」「パソコンクラブ P C C」「絵手紙の会」「フラワースタジオ Vis」「健康体操つくしんぼの会」「自彊術 カモミール豊町」「ママの寺子屋」「お昼寝アート」「豊町健康麻雀クラブ」など。

管理人補佐を募集しています

会館の管理業務をお手伝いしていただけるボランティアを募集しています。業務は会館に詰めて、電話や来館による会館申し込みや問い合わせなどに応じていただきます。月、水、金曜日のいずれかの午前 9 時～12 時。月に 1 回くらいお願いします。現在は火、木、土曜日の午前中、豊町東町会、豊町西町会の役員らが交代で管理しています。

ふるさと会館事務所
04-7169-1101



発行：豊町東町会 編集：事務局広報部
お問合せ 豊町ふるさと会館 Tel & Fax 04-7169-1101

今号のご案内

- 第 20 期定期総会の様子
- 町会及び自主防災組織の収支報告
- 各区、各団体、民生委員などの紹介
- 防災研修の報告

第 20 期定期総会を開催

20 周年、新たなスタート



平成 29 年度の第 20 期定期総会が 4 月 8 日、豊小学校体育館で開催されました。今年は豊町東町会創立 20 年の記念の総会。各区の新旧班長さんら委任状提出者も含め 238 人が参加。第 1 部は議長に 2 区区長の手塚善久さんを選出して議事を行い、すべての議案が承認されて、新年度の活動がスタートしました。第 2 部では今井前会長の挨拶、民生委員などの来賓が紹介されたあと、規約改正により表彰が行われ、町会活動や地域のために貢献した 4 人に感謝状と記念品が贈られました。続いて各区、各団体の活動報告があり（2 面参照）、町会や地域の歴史の概略をまとめたスライドが、新設された事務局文化部の村田部長の説明で上映されました。

表彰者（五十音順）

- ・岩原 広也さん
- ・小笠原 久美子さん
- ・小林 恂一さん
- ・関根 和子さん



平成 28 年度町会収支報告（単位：千円）

収入		支出	
前期繰越	4,248	一般支出	2,148
町会費	5,361	助成金等	2,928
柏市助成金	3,027	イベント等	3,053
雑収入	439	次期繰越	4,946
合計	13,075	合計	13,075

豊町東町会自主防災組織（単位：千円）

収入		支出	
前期繰越	712	防災訓練費	119
防災費	1,096	消防団助成金	680
柏市助成金	0	防犯パトロール	5
		次期繰越	1,004
合計	1,808	合計	1,808

平成 29 年度町会役員（敬称略）

会長	佐野治人
副会長（総務）	遠山幹夫
副会長（会計）	磯部検四郎
副会長（防犯交通）	三井祥正
会計監査	岩原広也
会計監査	鈴木英男
1 区区長	吉川圭介
2 区区長	手塚善久
3 区区長	三井祥正 副会長兼務
4 区区長	磯部検四郎 副会長兼務

* 20 周年、先人に感謝します

会長 佐野治人

豊町東町会が誕生して 20 周年を迎えました。東西に分割する前の豊町町会を含めると実に 71 年の歴史があり、改めて町会を築いてこられた方々に深く感謝申し上げます。この歩みを後世に伝えるために、町会史の編纂にも着手いたしました。また、地域の人々がより楽しく活動できるよう、会館を改装し、事務局機能を強化しました。周年をふまえ、襟を正して町会の運営に向き合ってください。



各区、各団体、委嘱委員

防災に強い街を

自主防災組織統括副本部長 遠山 幹夫さん
(副会長兼務)



地震や災害による被害の防止と軽減をめざしています。町会行事の夏まつりや餅つき大会も防災の一環として、避難場所(豊小)の確認や炊き出しの訓練も兼ねて行っています。年間を通して防犯パトロール(毎月)、災害図上訓練(6月)、炊き出し訓練(10月)、防災研修(随時)などを実施。救命に必要なAEDの講習会は、消防団が中心になって、各区ごとに行っています。皆さんと一緒に勉強し、訓練を重ねることで、災害に対処できる地域にしていきたいと思っています。

明寿会会長 田中達雄さん



42人の会員の平均年齢は76歳。最高齢は91歳です。モットーは健康、友愛、奉仕の3つ。健康のためのグラウンドゴルフにはみなさんが参加。学童通学の見守りは毎週2回、また16人の会員が毎週町内清掃をするなどの活動を行なっています。シニアの方の参加をお待ちします。

成年部部長 松崎力さん



毎月の防犯パトロール、夏まつり、餅つき大会、親睦バーベキュー大会などの町会の諸行事の設営や運営、後片付けなど、町会活動が円滑に行えるよう、実戦部隊としてがんばっています。そのためには部員同士の親睦を深めるようにしています。

子供会会長 福島優子さん



子供たちの楽しみである太鼓は3年生から練習を始め、町会の夏まつりなどの行事で披露しています。昨年南柏まつりにも出演しています。松戸の女児が被害者となる悲惨な事件はショックでした。子供会の枠を超えて、地域のみんなで子供を見守っていかねればと思っています。

消防団分団長 武井丈さん



火災出動の本来の消防団活動のほか各町会の夏まつりの警備、防犯パトロール、豊小児童制作の防犯・防災ポスターの掲示など町会活動をバックアップしています。救命やAEDの講習の指導資格者が担当して、講習会を何回も実施しています。ぜひ参加してください。

地域を支えるみなさん

1 区区長 吉川圭介さん



3期6年目となりました。地域活動の総仕上げのつもりでがんばります。

2 区区長 手塚善久さん



初めての1年間はわからないことだらけ。2年目は少し余裕を持てそうです。地域の活動をわかりやすく皆さんに伝えていきたい。

3 区区長 三井祥正さん



(副会長兼務)
防犯に強い町、明るく住みよい町に少しでも近づけるよう、地域の皆さんと協力して活動していきます。

4 区区長 磯部検四郎さん



(副会長兼務)
住みよい地域づくりを目指す町会活動には、皆さんの協力が欠かせません。よろしくお願いいたします。

あなたの町の民生委員さん

あなたの町の民生委員さん

ふるさと会館

苗村三保子さん

長妻良子さん

岡崎政更さん

上原清美さん

中嶋明子さん

古川潔さん

花田良徳さん

主任児童委員 立澤佐都美さん

柏市民健康づくり推進員さん

柏市民健康づくり推進員さん

谷村吉詩恵さん

古川君代さん

松尾靖子さん



町内の出来事

●町内全域でゴミゼロ

午後はバーベキューで親睦

ゴミゼロ運動が5月28日、柏市全域で行われ、東町会でも大人124人、子供87人が参加。自宅周辺からゴミ集積場所のふるさと会



館、低見台公園まで道路などの清掃をしました。可燃ゴミ、不燃ゴミ、空き缶、ペットボトルなど計23袋のゴミはほぼ例年並み。たばこの吸い殻が相変わらず目立ちました。

午後からはゴミゼロの慰労と町内の親睦を兼ねたバーベキュー大会が低見台公園で行われ、ゴミゼロ参加者



ら町内から多くの人々が訪れ、バーベキュー料理を味わい、楽しい会話でふれあいのひとときを過ごしました。

●第8分団8位と健闘？

消防操法大会

毎年6月の第1日曜日に開催する消防操法大会。今年は6月4日に開催。炎天下、時々吹く突風の中、我々が第8分団は大健闘。



全23チーム中？位との結果でした。消防車がいっぱい並んでいて、壮観。お子さん連れて、応援に行かれてみてはいかが？

●火の用心

町内で防犯パトロール



春と年末に行われる、町内一斉の防犯パトロール。今年は6月3日に実施しました。ふるさと会館(2区は低見台公

園)に集合し、担当の民生委員さんたちと一緒に「火の用心」の掛け声と拍子木の音とともに、戸締まり、ゴミ捨ての日時を守る、自転車の施錠などを呼びかけました。

●風速30メートルも体験

防災センターで研修



2月17日に市のバスを利用して実施。3歳の坊やを含む23人が参加しました。西部防災センター(松戸市)はインストラクターに従ってツア

ー形式で防災のあれこれが体験学習できる県の施設です。震度6の揺れの体験では、家具がすべて固定されていても、こわさを実感。風速30m/秒、雨量30mm/時の暴風雨を体験すると、カップを着て、バーにつかまっても、呼吸もできないほどのすさまじさ。煙の充満する通路を壁伝いに避難する訓練も、煙が無害とはいえ、リアルにこわさを感じます。他にも初期消火や火災や救急の通報訓練など1時間半にわたる学習でした。「体験を通じて災害の威力とか怖さを学ぶことができました。実際の災害に備えるためにも、こうした訓練をできるだけ重ねたい」と皆さんの防災意識も大いに高まったようでした。

●今後も区ごとに11月に実施

防犯診断に参加を

自分の住む町を自分の目で確かめ、防犯上の問題点を専門家とともにチェックできる「防犯診断」。昨年12月から1月にかけて、全ての区で実施しました。診断結果を踏まえ、より安全な街を目指して今年度もそれぞれの区の企画による防犯診断を実施していきます。たくさんの方の参加をお待ちします。

●事務局の機能を強化

文化部、青少年対策室などを

20周年を機に町会事務局の機能が強化されました。周年記念の郷土史、町会史の編纂など文化事業を担当する文化部、青少年、学校・PTAなどを地域で総合的に考えていく青少年対策室、シニアクラブ明寿会の協力を得て児童の見守りを充実させてゆくための防犯交通安全部が新設され、地域に密着した活動を進めることにしています。



文化部長
村田恒さん